

KABO STYLE NOV 2018.11



2018年 富士宮まつり

今年も勇壮に開催

Googleをよく知り使い倒す

誰もが、何か大きな力にコントロールされたり、振り回されてるなんて思うと「なんだかなあ」と思うかもしれません。

しかし、インターネットの世界ではGoogleの影響を避けて通れません。

「私は検索はYahoo!を使っています」という方でも、実はその中身の検索プログラムはGoogleなのです。

■Googleとは

- ・日本国内の検索の9割以上を占めている
- ・人工知能的が発展中。ホームページの中身を「役に立つかどうか」分析している。
- ・地図、メール、広告などあらゆるサービスを展開してしている。
- ・YoutubeもGoogleグループ。
- ・・・といった感じで、好きであっても嫌いであっても、事実上のネットのインフラになっています。

最近では地図サービスと連動した「Googleマイビジネス」を本格スタートしています。

見たことあるかもしれませんがこの写真のように、スポットごとの情報、写真などを詳しく登録する事ができます。

ユーザ登録してカスタマイズできますので、これからという方はぜひ、WEBサイトとあわせて活用・使い倒していきましょう。



ふるさと納税の活用

返礼品の商品・サービスの競争の過剰などで物議をかもし、一部の地域で国から取り下げの指示があったというニュースが流れる昨今。確かにあまりに高額過ぎたり、地元が生産地でないような、話題性先行の商品などもあったりして、やりすぎはどうかとも思います。



しかし、良識的な適正な範囲で良い地場産品をPRするには、良い機会であることは間違いありません。

<https://www.furusato-tax.jp/city/info/22207>

富士宮でも約258点の返礼品が登録されています。(10月現在)

地元であれば工業製品でももちろんOK

ふるさと納税というと、地元の「食」というイメージが強いのですが、地域のものであれば工業製品ももちろんOKです。

富士宮でも、市内に工房を構える刀剣や地元産の木材を使った将棋の駒など、職人さんが腕を凝らした工芸品もあります。

もし、皆さんの会社、工場、店舗の商品やサービスで、「これどうかな」というものがあれば、各自治体に相談してみてもいいかがでしょうか。

Miya-now-know 富士宮ナウ&ノウ

富士宮まつり 秋宮

江戸時代から続く、富士宮の伝統行事でもあり、最大の祭典である富士宮まつりが11月3日から5日にかけて開催され、無事終了しました。二十余のどの区も素晴らしい富士宮囃子の演奏、山車や屋台の引き回し、そして踊りを見せてくれました。富士山本宮浅間大社前での競り合いなど、非常に熱気を帯びていました。

ちなみにカボスのある富士宮市東町地域の「大和連」などは、狭い路地が多かったり、線路がはさんだ地域で、特に線路渡りは気のつかい所。JR 東海さんとも連携し、指定の時間にすみやかにゴムシートを敷いて慎重に渡っていきます。皆で安全を確かめ、子どもたちに細やかに声を掛け、無事に渡り終えました。

クローズアップされる華やかな部分の背景に、そうした区ごとの仲間の信頼・連携・気配りがあってこそ成り立っているんだな、と感じる一コマです。

太鼓や踊りの練習、老若男女、地域の仲間との交流を経て、人間的にも大きく成長していく場であるといえます。今後もより善く発展継続して行って欲しいものです。



Next creation 次世代創造コラム 037号

IT・メディアは勇氣

10月に縁あって母校の高校で職業講話を企画し、講師をつとめて来ました。最近の高校生は本当におとなしいな!という実感でした。質問、アンケートなどで、僕が話した「メディアは勇氣」「引っ込み思案でも役に立てる」という言葉に反応した子が多くいました。

人前で緊張してしまう、話が下手である、自分はマイナス思考だ、僕なんて、わたしなんか、と、つい思ってしまうなど「自分に自信が持てない」子が、思いの外多いこともアンケートをみてわかりました。

僕自身、当時特技も無く、自分に自信の無かった、人前でも話せない若者でした。しかし、大学時代がちょうどITインターネット時代の突入時期で、学校のパソコンやクラブ活動の部室にあったMacを触るなかで「こんな力のない口下手な僕でも伝えたいことを自由に表現できる!!」と、その可能性に感動してこの世界に飛び込むきっかけになりました。まあ、口下手は相変わらずですが(笑)それでも、以前より自信を持てるようになってきました。

元氣・自信たっぷりな人はより力強く、自信のない人でもマイナスからプラスへ、どんな人にもですべての人に、IT・メディアは活力、エネルギー、勇氣を与えてくれるのです。

そうしたメッセージが若い子たちに届き、彼らの一歩前へ出る勇氣に繋がれば良いなと思うこの頃です。

有限会社カボスメディアワークス 田邊 元裕

PC Support パソコンサポート

Window 10へのスイッチはお早めに

Windows7 から 10 への切り替えの事実上のリミットまで、あと1年を切ってきました。

現在パソコンの需要も増え始めており、DELL などのオーダー商品の場合は通常の2週間よりも多く納期がかかるようになってきています。ご検討中の方はぜひ、お早めに準備をしていただくと幸いです。

今こそバックアップの徹底、見直し、導入を

Windows10への切り替え時に、現在のデータのバックアップ体制の見直し、検討が最適と考えています。

バージョンアップや入替えには、必ずバックアップが必須になってきますので、その際に、バックアップ用のハードディスクを一新したり、クラウドバックアップを検討したりなど、ぜひ、このタイミングで見直していただくと良いと思っています。

そのバックアップの時の大事な考え方として、「**二重バックアップ**」があります。さすがに、昨今、まったくバックアップしていないという方は年々減ってきていますが、「**バックアップは一台だけ**」という方は非常に多いのでは?と思います。

しかし、バックアップした先のディスクやサービス自体が壊れる、という可能性があるため、バックアップディスクを二台用意して交互にバックアップするのが、安全確保の上で有効です。

現在、ディスクは1万円もあれば大容量が買えます。バックアップしてなくて、壊れてから「何十万円というデータ復旧の見積もりが…」と泣く前に、ぜひ、今一度チェック・検討してみてください。

中古PC・周辺機器無料引き取りします

★富士宮・富士地区のお客様向けに、パソコン・液晶モニター
(遠方の方、ブラウン管型や大型事務機は有料・別途見積)
プリンター・周辺機器などを無料回収しています。

※壊れていても大丈夫です ※遠方はご相談下さい。

★回収した部品等は適正にリサイクル・再利用させていただきます。

★HDDの破砕証明(有料)もお見積り致します。

★問い合わせは **0544-22-1711**

(静岡県公安委員会 古物商許可 491110129900号)

Staff スタッフコラム

制作部 樋沢 伸浩

7月にZOZOTOWNの某社長が、ツイッターでプロ野球球団を持ちたいとツイートした。最初は球団買収か新規参入なのか不明だったが、その話題から発展し彼にはプロ野球球団を12から16に増す構想を考えているかもしれない。過去にも、ちょこちょここのような話題が持ち上がっては消えての繰り返しだった。

もし4球団増やす場合、本拠地を静岡などが候補によく上がっています。静岡県は人口も全国10位、経済力もあるので球団があっても不思議ではないと思う。NPBはとても閉鎖的なので、やりましよう返事は返ってこないだろう。(コミッショナーよりオーナーのほうが権限が強いのも変ですね。)

Jリーグがあるからいらぬという人もいるが、プロ野球球団が欲しいと思っている静岡県民が多いと思う。(勝手な思い込みかも?) 現在Jリーグはもちろん、静岡市にバスケットのBリーグのチームが発足するなど、地域密着型のプロスポーツチームが増えている。

球団があることで地域を盛り上げ、地元でお金を使ってもらい、経済の活性化が期待できるだろうと思う。

昔は野球帽をかぶった少年がいたが、最近ではまったく見かけないなあ。

